

## 第2節 防衛力の意義と役割

### 1 我が国防衛力の意義と役割

防衛力は侵略を未然に防止し、万一侵略を受けた場合はこれを排除する機能を有する。

我が国は防衛力整備の基本的考え方として、我が国に対する軍事的脅威に直接対抗するよりも、自らが力の空白となって我が国周辺地域における不安定要因とならないよう、独立国としての必要最小限の基盤的な防衛力を保有するという「基盤的防衛力構想」を取り入れている。

また、我が国の防衛力は、侵略の未然防止と万一侵略を受けた場合の排除を主たる役割としつつ、大規模災害などの事態に備えるとともに、より安定した安全保障環境の構築に向けた取組の中で適時適切に役割を担っていくことも必要である。

### 2 陸上防衛力

陸上防衛力は、侵攻部隊を排除する最終的な力であり、柔軟性や強靱性などの特性を有しており、我が国に着上陸侵攻した部隊の排除などを任務とする。

### 3 海上防衛力

海上防衛力は、海洋を主な活動の舞台とし、機動性、柔軟性、多目的性、国際性の特性を有しており、侵攻部隊の阻止や海上交通の保護などを任務とする。

### 4 航空防衛力

航空防衛力は、広大な空間を活動の舞台とし、即応性、機動性、柔軟性という特性を有しており、防空作戦や陸海侵攻部隊の阻止などを任務とする。